

## □ 要請番号 (JL06625B02)

募集終了

4

異文化理解を  
めざして

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G157 日本語教育	20～45 歳のみ	個別	交替 12代目	2年	・ 2026/2 ・ 2026/3 ・ 2027/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

教育・高等教育・職業教育省

## 2) 配属機関名 (日本語)

サバラガムワ大学

## 3) 任地 (ラトナプラ県ベリフロヤ) JICA事務所の所在地 (コロンボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 5.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

社会科学・言語学部、商学部、農学部、地理学部、応用科学部の5学部を有する地方国立大学。日本学・日本語コースは社会科学・言語学部の言語学科に属する3年制のコースであったが、JICA海外協力隊(短期)が作成したカリキュラムにより、2012年からは4年制コースとなった。言語学科にはドイツ語、中国語、ヒンディー語が設置されているが、日本語を選択する学生が一番多いことから、日本語コースは同学科の中でも特に力が入れている。現在のところ現地の日本語教師は常勤講師が3名、在籍学生数は60～70名である。これまで長短期合わせて12名のJICA海外協力隊が活動している。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

当国では、現在4つの大学に日本語専攻コースが設けられている。配属先のサバラガムワ大学へは現在に至るまで多数のJICA海外協力隊が派遣されており、日本学・日本語コースの立ち上げ時から4年制コースのカリキュラム作成、学生指導、試験問題の作成・採点、同僚講師への助言等、重要な役割を果たしている。日本語母語話者が皆無な任地において、同僚講師への助言や学生への文化・習慣の紹介など、同コースへの貢献が期待され、JICA海外協力隊が要請された。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

大学関係者、現地人講師と協議しながら、以下の業務を中心に活動を行う。

1. ビジネス日本語、卒業論文の指導を中心に日本語クラス(N2～N4レベル)で授業を担当する。
2. 試験問題の作成・採点を行う。
3. 同僚講師の指導技術向上に協力する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

1年生『中級へ行こう』『毎日の聞き取り 上』、2年生『読×話(どっかいわ)第一部』(スリランカのオリジナル中級教科書)、  
『毎日の聞き取り 上・下』、3年生 2年生の続き『読×話 第二部』

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:

常勤講師 30代女性3名

(院卒: 教授年数 約5～15年以上)

対象者:  
大学生 主専攻 約60～70名(日本語能力試験N2～N4レベル)

5) 活動使用言語

シンハラ語

6) 生活使用言語

シンハラ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

## 【資格条件等】

[免許/資格等]: (日本語教育に関する資格) [学歴]: (大卒) 備考: 同僚講師の学歴に準ずるため  
[性別]: (女性) 備考: 講師・学生の多くが女性のため [経験]: (実務経験) 3年以上 備考: 指導に必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]: (熱帯雨林気候) 気温: (20～30℃位) [電気]: (安定)  
[通信]: (インターネット可 電話可) [水源]: (安定)

## 【特記事項】

住居は構内の大学教員用宿舎、または近隣住宅でのホームステイになる可能性が高い。  
・ [JICA海外協力隊の世界日記](#)  
・ [教育・高等教育・職業訓練省HP](#)

## 【類似職種】